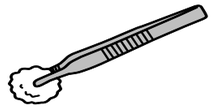
腹腔鏡下腎尿管摘除術を受けられる患者さんへ

主治医（　　）　受け持ち看護師（　　）　説明看護師（　　）

経過	手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後１日目
日付	／　（　）	／　（　）	／　（　）	／　（　）
援助目標	・　入院生活に慣れることができるよう援助いたします。 ・　不安が最小限で過ごせるよう援助いたします。 ・　手術に対する理解ができ、術前の準備が整うよう援助いたします。		・苦痛が最小限で過ごせるよう援助いたします。 ・合併症なく経過できるよう援助いたします。	・苦痛が最小限で過ごせるよう援助いたします。 ・合併症なく経過できるよう援助いたします。
処置	・　手術部位（腹部周囲～陰部周囲）、太ももの毛を刈ります。お臍の処置をします。 	・　手術室へ入る前に手術衣に着替えます。（肌着は着用しませんが、パンツは着用していきます。）その後、手術用の弾性ストッキングを履いていただきます。	・　痛み止めの細いチューブが背中にはいっています。 ・　痛みのある場合は坐薬・注射で対処します。 ・　酸素吸入を翌朝までします。 ・　心電図モニターを翌朝まで装着し、頻回に血圧や体温を測定します。 ・　傷口に細いチューブがはいっています。 ・　血栓予防の機械が両足に装着されています。	・　朝９時に酸素吸入・心電図･血栓予防の機械をはずします。 ・　医師が傷口を診察し、必要時は消毒をします。 ・　歩行可能になればストッキングを外します。 
薬剤	・常用しているお薬がありましたらお知らせください。	・１０時以降に手術室へ行かれる予定の方は点滴をします。	・点滴をしています。	・　主治医の指示により、常用しているお薬を服用します。 ・　２４時間点滴をします。
検査	・採血など必要に応じてあります。			・　朝、採血･レントゲンがあります。
安静度	・特に制限はありません。	・お部屋でお待ちください。	・ベット上の安静になります。医師の指示のもとでは身体を起こすことは可能ですが看護師の見守りが必要です。	・歩行可能となりますが、初回歩行は看護師と一緒に歩行します。
食事	・食事は常食もしくは治療食になります。 ・夕食までの食べる事が出来ます。それ以降は絶食です。 ・飲水については麻酔医が指示を出した時間まで飲水できます。	・食事はできません。飲水については、麻酔医が指示した時間までは飲水できます。	・麻酔が覚めた後は水を飲むことができます。	・昼食より食事が再開します。 （昼食は軟らかい食事、夕食は常食になります。）
清潔	・手術部位の毛を刈った後でシャワー浴をします。	・シャワー浴できません。	・汗などが多い場合は体を拭きます。	・体を拭きます。
排泄	・特に制限はありません。	・特に制限はありません。	・尿を出す細い管が尿道に入っています。	
説明	・外来で説明を受けていない場合は医師より手術の説明を行います。 ・看護師より入院生活や手術時の説明を行います（必要物品などについて） ・麻酔科の医師と手術室の看護師の訪問があります。 ・緊張して眠れない方は安定剤が用意してありますのでおっしゃってください。	・トイレに行かれる際など、ふらつくことがあるので看護師にお知らせください。 ・手術室へはあるいて行きます。痛みや歩行困難な場合は護送させて頂きます。	・　主治医より手術後の説明があります。 ・　手術中御家族の方は３階の家族待合室でおまちください。手術が終わり次第ご連絡します。	・痛みやその他気になることがあれば看護師におっしゃってください。

・以上はあくまでも標準的なものであり、変更があれば随時お知らせします。

九州がんセンター　　泌尿器科　２０１６．１１

<table>
<tr><td>経過</td><td>手術後２日目</td><td>手術後３～４日目</td><td>手術後５～７日目</td><td>手術後８日目～退院</td></tr>
<tr><td>日付</td><td>／　（　）</td><td>／　（　）～
／　（　）</td><td>／　（　）～
／　（　）</td><td>／　（　）～退院</td></tr>
<tr><td>援助目標</td><td colspan="4">・　苦痛が最小限で過ごせるよう援助いたします。
・　合併症なく経過できるよう援助いたします。</td></tr>
<tr><td>処置</td><td>・医師が傷口を診察し、必要時は消毒をします。</td><td>・傷口のチューブからの排液が少なければ抜きます。
・医師が傷口を診察し、必要時は消毒をします。</td><td>・医師が傷口を診察し、必要時は消毒をします。
・手術後７日目に傷口の抜糸をします。</td><td>・　特にありません。
</td></tr>
<tr><td>薬剤</td><td>・　主治医の指示により常用しているお薬を服用します。
・　点滴は午後に終了します。(状況によっては継続する可能性もあります。)</td><td>・　主治医の指示により、常用しているお薬を服用します。</td><td colspan="2">・　主治医の指示により、常用しているお薬を服用します。
・退院時に必要なお薬があれば、主治医へ依頼しますのでお知らせ下さい。(緊急の処方の場合は退院に間に合わない事がありますので、退院の前日までに看護師へ伝えて下さい。)
</td></tr>
<tr><td>検査</td><td colspan="4">・　必要に応じて採血等の検査を行います。
</td></tr>
<tr><td>安静度</td><td colspan="4">・制限はありません。</td></tr>
<tr><td>食事</td><td colspan="4">・特に制限はありません。</td></tr>
<tr><td>清潔</td><td>・体を拭きます。</td><td colspan="3">・抜糸後に主治医の指示があればシャワー浴ができます。</td></tr>
<tr><td>排泄</td><td colspan="2">・尿を出す細い管が尿道に入っています。</td><td colspan="2">・１週間後医師の指示があれば尿管を抜きます。尿管を抜いた後は制限ありません。</td></tr>
<tr><td>説明</td><td colspan="4">・痛みやその他気になることがあれば看護師におっしゃってください。
・看護師がパンフレットを使用して退院後の生活の注意点などについて説明します。</td></tr>
</table>

・以上はあくまでも標準的なものであり、変更があれば随時お知らせします。

九州がんセンター　　泌尿器科　２０１６．１１